

施設の短期中期のサービス向上への取り組み

1. ルール、手順に基づく業務管理

- ・職員の適正配置
- ・条例、要綱、規則、規程の正しい理解
- ・無駄を無くし、経費節減に努める。
- ・安定的な事業実績につなげるための、よりよいサービス提供
 - ① 安心できる環境づくり
 - ② 利用者にとって親しみの抱ける接遇
 - ③ 効率や合理性のみに囚われないルール作り、運用

2. 各事業、施設としてのサービスの向上

- ・1日平均のべ300人を超える利用者数（ひろば）への適切な対応
 - ① スタッフ同士による啓発、上級職員を講師とする内部研修やコーチングを通じて「見守り」「声かけ」「傾聴」のスキルを高める。
 - ② ボランティアの受け入れによる行事、イベントの充実。
- ・子ども虐待予防のための相談体制、内容の充実
 - ① 講座、交流会の充実
 - ② 気軽な電話、来所相談受付
 - ③ 看護師、相談員（福祉司・心理士）による「身体測定」を平日毎日実施する。
- ・地域資源を活用し、定期的に「出前ひろば」を実施する。
- ・青少年ボランティアの受け入れ、育成を積極的に行う。

3. リスク管理

- ・毎月防災訓練を実施する。内3回については、利用者参加型防災訓練とする。
- ・安全対策の整備（定期設備自主点検の強化、救命講習への2名以上の職員の参加等）

4. 建物管理

市の管理建物であり、改修、改築に深く携わることは無いが、開所後8年目を迎えリスク管理の観点から、要改善個所は責任をもって管理者（府中市）に伝えていく。

施設の取組

- ・条例、要綱、規則、規程の正しい理解
- ・無駄を無くし、経費節減に努める
- ・安定的な事業実績につなげるための、よりよいサービス提供
 - ① 安心できる環境づくり
 - ② 利用者にとって親しみの抱ける接遇
 - ③ 効率や合理性のみに囚われないルール作り、運用
- ・毎月防災訓練を実施する。内3回については、利用者参加型防災訓練とする。
- ・安全対策の整備（定期設備自主点検の強化、救命講習への参加等）